

禅 青山 俊董 老師 講演会

「生かされて 生かして 生きる」

大本山總持寺二祖峨山韶碩六五〇回大遠忌のテーマ
『相承』…物のやりとりではない

平成28年

3月9日(水)

開場 午後1時30分

開演 午後2時 第1部 演劇「禅寺の朝」&「坐禅」
第2部 青山 俊董 老師 講演会

場所 甲府市総合市民会館(甲府市青沼3丁目5-44)

※入場無料 (整理券を配布致します。お問合せ下さい。)



青山 俊董 (あおやま しゅんどう)

昭和8年、愛知県一宮市に生まれる。5歳の頃、長野県塩尻市の曹洞宗無量寺に入門。15歳で得度し、愛知専門尼僧堂に入り修行。その後、駒澤大学仏教学部、同大学院、曹洞宗教化研修所を経て、昭和39年より愛知専門尼僧堂に勤務。51年、堂長に。59年より特別尼僧堂堂長および正法寺住職を兼ねる。現在、無量寺東堂も兼務。

著書 「生かされて生かして生きる」 「仏のいのちを生死する」
「我が人生をどう料理するか」 「禅のことばに生き方を学ぶ」



主催 曹洞宗 山梨県 青年会

お問合せTEL: 090-5797-0372 (松山)
kensei.yamanashi.sotozen@gmail.com